

令和2年度就学援助申請書

別紙の記入例を参照し、太枠の中をご記入ください。

(申請番号)

横浜市教育委員会教育長		学校名	小 中 学校
私は、次の理由により就学援助を申請します。なお、援助費の請求・受領・戻入・充当・復委任に関することは校長に委任します。 また、教育委員会による私の所得等の確認について同意します。(※)		1	年 組
2	令和 年 月 日	フリガナ	
申請者(保護者)	フリガナ	フリガナ	
	氏名	氏名	
	現住所 横浜市 区	生年月日：平成 . .	身体状況：
電話番号 ()	生年月日 大正・昭和・平成 . .	職業：	
身体状況：	年金の種類：受給無 受給有(老齢・障害・遺族)		

※所得等の確認は、ご本人の同意に基づいて行います。申請者の方が確認に同意されない場合は、申請文にある「また、教育・・・同意します」の部分を二重線で削除してください。

世帯状況：「1 児童・生徒」「2 申請者(保護者)」以外の世帯員全員(記入日現在)を記入してください。
(祖父母、同居人等の同一住所の方についても忘れずに記入してください。)

フリガナ 世帯員氏名	続柄	所得等の確認について (18歳以上の方のみ)	生年月日	身体 の状況	年金に ついて	職業又は 在学学校名
3		同意する場合は本人の印または署名 ↓ 印 ()	大正・昭和・平成・令和 . .		受給無 受給有 { 老齢 障害 遺族	
4		同意する場合は本人の印または署名 ↓ 印 ()	大正・昭和・平成・令和 . .		受給無 受給有 { 老齢 障害 遺族	
5		同意する場合は本人の印または署名 ↓ 印 ()	大正・昭和・平成・令和 . .		受給無 受給有 { 老齢 障害 遺族	
6		同意する場合は本人の印または署名 ↓ 印 ()	大正・昭和・平成・令和 . .		受給無 受給有 { 老齢 障害 遺族	
7		同意する場合は本人の印または署名 ↓ 印 ()	大正・昭和・平成・令和 . .		受給無 受給有 { 老齢 障害 遺族	
8		同意する場合は本人の印または署名 ↓ 印 ()	大正・昭和・平成・令和 . .		受給無 受給有 { 老齢 障害 遺族	

上記世帯員のうち、申請者と異なる住所の方がいる場合、その方の氏名及び住所をお書きください。

◎小学校1年生・中学校1年生で下記に該当する方のみ☑をしてください。

- 申請日現在、すでに申請児童・生徒の入学準備費を受給または申請中である(他都市での受給・申請を含む)
※横浜市では令和元年12月頃に支給しています。入学前に受給した方は、令和2年度就学援助では入学準備費が支給されません。

◎全員ご回答ください(該当する項目に☑をしてください)

【申請理由】

1. 現在、生活保護を受給している 【申請理由1】
2. 平成31年4月以降、生活保護が停止または廃止になった 【申請理由2】
3. 児童扶養手当を受給または申請中である 【申請理由3】
※児童手当・特別児童扶養手当ではありません
4. その他経済的に困っている(該当する下記項目に☑をしてください) 【申請理由4】

ひとり親家庭だが児童扶養手当を受給できない ⇨ (基準を超える所得がある 年金受給 同居者がいる)

その他： 離職 / 死別 / 離婚 (年 月) ←当てはまるものに○をつけ日付を記入してください
その他、就学援助を必要とする理由をお書きください。

学校
教委
記入欄 生活保護廃止年月日等を、学校で記入してください。